

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5年度球磨川水系環境整備検討業務
業 務 概 要	河川環境整備検討 1式 事業評価検討 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 八代河川国道事務所長 宗 琢万 熊本県八代市萩原町1丁目708-2
契 約 年 月 日	令和 5年 7月14日
契 約 業 者 名	(株)建設環境研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区奈良屋町2-1 博多蔵本太田ビル7F
契 約 金 額	29,997,000円(税込み)
予 定 価 格	29,997,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	球磨川水系
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 7月15日
履 行 期 間 (至)	令和 6年 3月15日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和5年度球磨川水系環境整備検討業務
2. 履行場所 球磨川水系
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区奈良屋町2-1 博多蔵本太田ビル7F
会社名：株式会社 建設環境研究所 九州支社
電話：(092)271-6600
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、球磨川における環境整備事業の検討及び設計、並びに流域治水プロジェクトにおける環境等に関する検討を行うものである。

2) 業務の内容

河川環境整備検討	1式
事業評価検討	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断され、かつ、「配置予定技術者の資格及び実績等」、「配置予定技術者の成績及び表彰」、「実施方針」、「評価テーマ」に対する技術提案において、総合的に優れた提案を行ったものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

八代河川国道事務所 流域治水課長